

## 知ってほしいこと！ お知らせしたいこと！



岩手山と上坊一本桜とハロウ安比校の生徒

### 【ハロウ安比校】の現状と今後

2022年8月29日に開校してから約2年がたちました。現在、生徒数は約250名で、日本を含む13カ国の生徒が学んでいます。新年度を迎える2024年8月28日には、300名を超える見込みで、国籍は27カ国に及ぶ予定です。現在の教師数は51名、職員数は33名で、生徒の増加に合わせて増員の予定です。授業は安比高原の自然環境を活用し、「自然と育む全人教育」を実践しています。冬季にはスキーやスノーボードの授業が週3回行われます。市内の中学校とはスポーツの練習試合や音楽、美術での交流活動を行い、市内の高齢者施設への訪問も行っています。今後も地域との連携、交流を重視し、地域に根付いたインターナショナルスクールを目指します。

### 次は 9月定例会 (予定) ※日程は変更になる場合があります。

期 日	内 容
9月9日(月)～13日(金)	議案上程、一般質問
9月14日(土)～16日(月)	休 会
9月17日(火)～20日(金)	議案審議、決算特別委員会
9月21日(土)～23日(月)	休 会
9月24日(火)～25日(水)	決算特別委員会
9月26日(木)	休 会
9月27日(金)	決算特別委員会
9月28日(土)～30日(月)	休 会
10月1日(火)	委員長報告 ほか

### 議会を傍聴しませんか

八幡平市議会では、本会議などを誰でも傍聴することができます。傍聴を希望する方は、議会開催日に市役所3階の議会事務局までお越しください。  
開会時刻は一部を除き午前10時からです。終了時間は日によって異なりますので、詳しくは八幡平市議会のホームページをご確認ください。

### 議会の映像を見ることができます

八幡平市議会では、議会開催日に市役所本庁舎1階のテレビでライブ中継を行っているほか、インターネット(YouTubeの八幡平市議会のチャンネル)で録画配信しています。  
令和6年6月定例会の視聴回数は714回です。  
3月定例会の視聴回数は1,415回でした。  
(令和6年7月10日時点)

## クイズ

問 ○の中には、どんな文字(数字)が入るでしょう？

ハロウ安比校では、冬季にスキーやスノーボードの授業を週〇回行っている。

- 応募方法 答え、住所、氏名(ふりがな)、年齢、「ギカイのひろば」を読んだ感想、市政や市議会への意見・要望などを必ず記入の上、はがきやファクス、電子メールでご応募ください。正解者の中から抽選で5名の方に八幡平市共通商品券1,000円分をお贈りします(当選者の発表は発送をもって代えさせていただきます)。  
※お寄せいただいた個人情報は景品の発送以外には使いません。
- あて先 〒028-7397 八幡平市議会事務局 議会だより 係  
FAX: 0195-74-2105 E-mail: gikai@city.hachimantai.lg.jp
- 締め切り 令和6年9月6日(金)(当日消印有効)
- 前回(No.75)の正解 ハチタン  
応募者 17人 正解者 17人

## 委員会活動報告

### 議会広聴広報常任委員会

- 期日 令和6年6月13日
- 場所 議事堂委員会室
- 内容 議会広聴広報常任委員会の任期中の活動テーマについて



活動テーマを議論する様子

### 議会目線から住民目線の広報へ

これまで議会広聴広報常任委員会では、令和5年度の先進地視察で研修した内容を参考に「伝える広報から伝える広報」をテーマに取り組んできました。今回常任委員会の改選が行われ、2年間の任期中の活動テーマについて再検討した結果、議会で決まったことをただ「お知らせ」しているだけでは、市民の皆さまに伝わらないと考え、活動テーマを「議会目線から住民目線の広報」に決定しました。今後、読者の声と連携した企画や住民目線の伝える広報づくりに取り組んでまいります。

## 八幡平市議会活動レポート

### 全国市議会議長会表彰

### 永年にわたる自治の功績たたえる

本市議会の工藤隆一議長、井上辰男副議長、高橋光幸議員が全国市議会議長会から表彰を受けました。工藤議長、井上副議長は、議会議員を10年以上、高橋議員は市議会議員を25年以上(合併前の町村議会議員としての在職年数の2分の1を市議会議員在職年数に通算)務め、市政の振興に貢献した功績として認められたものです。また、工藤議長には全国市議会議長会の評議員を務めた功績に対し、感謝状も贈られました。



(写真左から)工藤隆一議長、高橋光幸議員、井上辰男副議長

### 議会改革推進会議タブレット部会



オンライン会議の様子

### オンライン会議講習会を実施

議会では議会活動の効率化や市職員の負担軽減、ペーパーレス化による環境対策を目的としてタブレット端末を導入しています。今回はオンライン会議の操作方法を習得し、議会の円滑な運営に資するとともに、議会活動の活性化を図ることを目的として、タブレット部会がサポートに入り、実際にオンライン会議を実施しました。今後もタブレット端末の性能を最大限に発揮して、議会改革を推進します。